

## 第3章 基本理念・基本目標

### 【1】 基本理念

第3期計画は「誰もが つながり合い 一人ひとりが 幸せを感じながら暮らせる 多様な選択ができるまち」を基本理念とし、計画を推進してきました。

この基本理念は、福祉の領域を超えた分野とも結びつき、お互いが協力し合いながら、本市に暮らす全ての人が「つながり」や「幸せ」を実感し、自らの希望を選択できる社会を実現していくことができるまちを目指して設定されました。この考え方は、地域福祉を取り巻く状況や本市の課題と照らし合せても、現在に通じるものです。

第4期においても、第3期の基本理念を継承し、引き続き取り組んでいきます。

#### ● 本計画の基本理念 ●

# 誰もが つながり合い 一人ひとりが 幸せを感じながら暮らせる 多様な選択ができるまち

#### ■ 誰もが つながり合い

誰もが安心して暮らしていくためには、日々の生活の中でちょっとした不安や困りごとを気軽に誰かに相談できたり、支え合えるつながりが大切だと考えます。

地域の中での人と人とのつながりが薄れてきている中で、困りごとを抱えている人が孤立せず、必要な支援につながるができるように、誰もがつながっている地域を目指していく必要があります。

#### ■ 一人ひとりが 幸せを感じながら暮らせる

地域における日常的なつながりや見守りは、住民一人ひとりの安心感や生活の安定を支え「幸せ」につながるものと考えます。

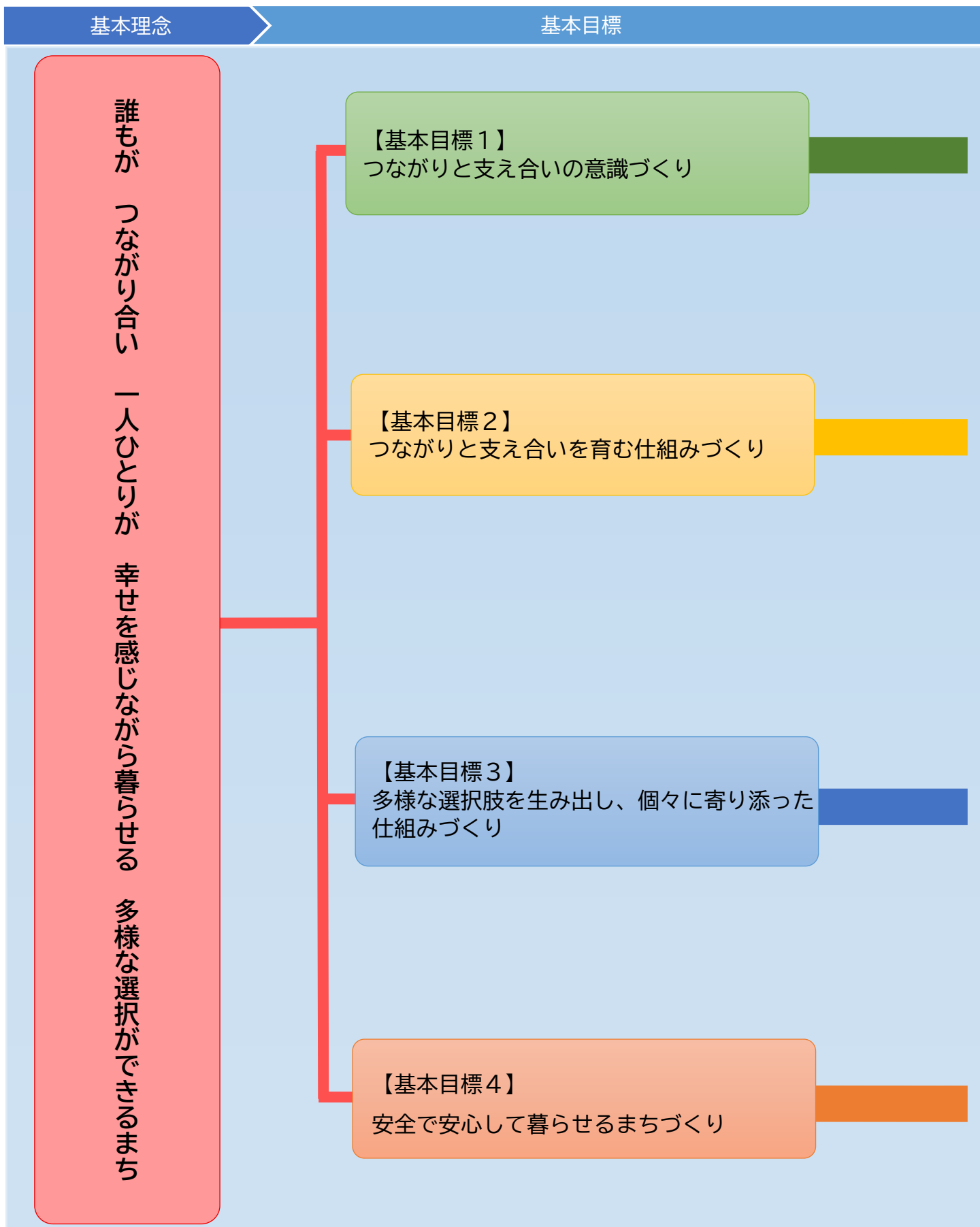
困りごとを抱えた際にも、相談しやすい相手や居場所が身近にあり、誰もが自分らしく、幸せを感じて暮らせる地域づくりを目指していく必要があります。

#### ■ 多様な選択ができるまち

暮らし方や価値観が多様化する中で、誰もが自分に合った支援や関わり方を選べる環境を整えることは、安心して暮らし続けられる地域づくりに欠かせない視点です。

年齢や経済状況、障がいのありなしなどに関わらず、それぞれの人が望む選択を尊重し、一人ひとりが自らの希望を選択できる地域にしていく必要があります。

【2】 施策体系図



行動目標

包含して取り組む計画

行動目標 1  
多様性を尊重する意識を高めます

行動目標 2  
福祉を学ぶ場を充実させます

行動目標 3  
世代を超えた交流の機会を充実させます

行動目標 4  
市民がお互いに支え合う関係をつくります

行動目標 5  
誰もが地域活動やボランティアに参加しやすい環境をつくります

行動目標 6  
誰一人取り残さない支援を充実させます

行動目標 7  
暮らしを支えるさまざまな社会資源を創り出します

行動目標 8  
多様な主体との連携を進めます

行動目標 9  
市民の大切な権利を守ります

行動目標 10  
暮らしと命をつながりて守ります

包括的な支援体制（重層的支援体制整備事業実施計画）

成年後見制度利用促進計画  
（成年後見制度利用促進）

再犯防止推進計画  
（再犯防止・更生支援）

自殺対策計画  
（自殺対策）